

Advance.

Moving Forwards

It is hard to believe, but it is already the last week of school for 2025.

At the end of this week, we will finally move away from the elementary school students to have our own space in the West Building. Even though you have been Junior High School students since April, this move makes it feel official. You'll finally have some peace and quiet from the younger grades.

With the move comes new standards and new expectations. Already many of you have shown how you have matured this year and this is a chance for you to refocus and reconsider your attitude and goals for the future.

I think this fresh start comes at the perfect time. I look forward to seeing how you adapt to the new space.

Thank you for your efforts so far, I hope you all have a relaxing winter break!



#あなたの今年の漢字は何ですか？

今年も残すところ、あと2週間となりました。毎年12月、清水寺で発表される「今年の漢字」。先週12日（金）、2025年の漢字は「熊」に決まりました。さて、みなさんは「今年の漢字」を一文字で表すとしたら、どんな漢字を思い浮かべますか？私は、今年の漢字を「編」にしました。理由は、「理科室にいるけど」としてのデビュー（笑）をはじめ、【AI × 教育】という新しい可能性を自分なりに編み出す一年だったからです。学びと表現、理科と音楽、教育とテクノロジー。一見バラバラに見えるものをつなぎ、組み合わせ、編み直す。そんな挑戦の連続でした。今回は、そんな「編む」という言葉につながる「欠点じゃなく、個性」というお話を。

神社仏閣の天井画の個人製作は日本一。

そんな画家の斎藤サトルさんは、画家になる前は造園の仕事をしていました。

でも、趣味で描いていた絵に注文があり始め、造園の仕事を続けるか、絵の道で勝負するか、迷っていました。

というのも、絵の道に踏み込めない深い悩みを抱えていたからです。

その悩みとは、「色覚障害」です。微妙な色の判別ができないので、自分が塗っている色が見えていることもあるのだそう。

「この弱みを抱えながら、プロとしてやっていけるのか…」と悩んでいたある日、ある人がこう言ってくれた。

「色が判別できない、それはよかったです」。え？ どういうこと？

「だからサトルさんは、はっきりした原色を使うのですね。色覚障害だからそういう色彩感覚を持っているのですよ。よかったです」

「色覚障害はマイナスなどではなかった！」

むしろ、それが私の絵の特長だったんだ！

このときです。サトルさんが、絵の道一本でやっていこうと決意したのは。

そう言ってくれたのは、心理学博士の小林正觀さんでした。

色の判別ができない。それもまたスペシャルな個性だと見たのでした。

僕の欠点のお話をしましょう。

僕には、人見知りで、言いたいことが伝えられないという欠点がありました。だからこそ、言葉が外に出すに内側で熟成されていったように思います。

その結果、書いて表現するという才能が引き出されました。欠点の裏側で才能は花ひらくのです。ちなみに、オーストラリアの原住民アボリジニの人たちは、欠けた月を「ドリーミング」と呼びます。

欠けたところから、人生を彩るドリーミングが生まれてくるんです。

参考：「3秒でハッピーになる超名言セラピー100」

ひすいこたろう：著（ディスクヴァー）

一人ひとり違う個性、違う欠け方、違う物語。それらをどう受け止め、どう「編んで」いくか。来年も、子どもたち一人ひとりの「ドリーミング」と一緒に大切に育てていければと思います。少し早いですが、皆さま、どうぞ良いお年をお迎えください！！

【試験運用】聴くClassNewsletterはこちら

We will value “Purpose” and “Ownership” for you